## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

01-204768

(43) Date of publication of application: 17.08.1989

(51)Int.Cl.

B41J 5/30 B41J 29/38 G06F 3/12 G06K 15/00

(21)Application number: 63-028702

(71)Applicant: FUJI XEROX CO LTD

(22)Date of filing:

12.02.1988

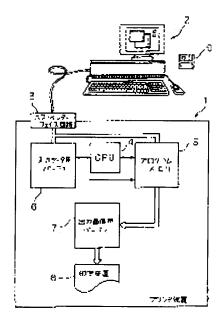
(72)Inventor: TAKAZAWA HIDEYUKI

#### (54) **PRINTER**

#### (57)Abstract:

PURPOSE: To achieve reduction of labor in operations and costs by promoting interchangeability of a printer, by a method wherein a printing process of printing data is performed on a controlling program supplied from an information processor.

CONSTITUTION: A CPU 4 judges whether information from a host computer 2 is a controlling program or a printing data. For the controlling program, it is stored in a program memory 5, and various processing are executed on the program. Further, when the printing data is sent after storing the controlling program in the program memory 5, the CPU 4 supplies this data to the program memory 5 side successively accumulating this data to a buffer input data 6 side, executes interpretation of the printing data and preparation of an image data based on the controlling program, and supplies this image data to a buffer for output image 7. Further, printing processing of the image data is performed by controlling a printer 8. Therefore, even when the host computer 2 is replaced by other type of computers, conforming operation is executed on said controlling program, and high interchangeability can be obtained.



⑩日本国特許庁(JP)

① 特許出願公關

## ⑩ 公 關 特 許 公 報 (A)

平1-204768

DInt. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

**匈公**關 平成 1 年(1989) 8 月17日

5/30 B 41 J 29/38 G 06 F 3/12 G 06 K 15/00 Z-7810-2C

Z-7610-10 Z-6822-2C C-7208-5B 7208-5B審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

99発明の名称

プリンタ装置

麗 昭63-28702 创特

物品 願 昭63(1988)2月12日

個条 明 者 高沢 秀

埼玉県岩槻市大字岩槻1275番地 富士ゼロックス株式会社

增模事業所內

砂出 願 人

富士ゼロフクス株式会

東京都港区赤板3丁目3番5号

**샤**[-

愈代 理 人 弁理士 山内 梅雄

郷

!、発明の名称

プリンク装置

#### 2. 特許請求の範囲

情報処理装置から飲給される制御用プログラム を招請するプログラム記憶学説と、

前記プログラム記憶学疑に格納された罰制用ブ ログラムに基づいて前記情報処理装置から供給さ れる印刷データの印刷処理を行う観測手段

とを具維することを特徴とするブリンク装置。

3、発明の詳細な説明

#### 「産業上の利用分野」

本発別は、フードプロセッサやパーソナルコン ヒュータ等の情報処理装置から出力される面像デ - タを記録紙に印刷するためのブリンタ表面に関 する。

#### 「徒来の技物」

徒来より、ワードプロセッサヤバーソテルコン ビュータ等の情報処理装置においては、進々の面 像データを記録紙上に印刷するための各額プリン タ装置が普及している。

このようはプリンク展開では、所定のプログラ ムに基づいて清報処理接置側から供給される印刷 データを解説し、各種方式によって記録低上に文 字やその他の図形等をブリントアクトするように なっている。

#### 「発明が解決しようとする課題」

ところで、情報処理装置の印刷制御用命令は各 メーカや機種により独自の体系を持っており、利 | 用者は情報処理数置毎に専用のプリンク装置を用 **抵しなくてはならない問題点があった。また、こ** れを解決するために印刷装置本体は共通の使用に し、この耐御回路が設けられた配線基板を交換す ることによって各情報処理装置に対応するように したものもあるが、基根交換が頂わしい上に、滑 報処理装置部に基版を購入することが必要となる ので、利用者の経済的な負担も大きくなる問題点 がある。

そこで水差明の国的は、異なる情報処理装置委 に専用の設置を用意する必要がなく、また納御用

特開年1-294768(2)

の配線器板を交換する必要のないプリンタ装置を 提供することにある。

「潔器を解決するための手段」

この目的を達成するため、本発明のプリンク装置は、以下のような構成製件A、目を構えている。(A) 海殺処理装置から供給される 静御用プログラムを降納するプログラム記憶手段。これはデータの書き込みが容易なれる所(ランダム・アクセス・メモリ)により情致されている。

(B) プログラム記憶事股に移納された制御用プログラムに基づいて情報処理装置から鉄給される即割データの印刷処理を行う制御手段。これはCPU(中央整理装置)等より構成されている。「作用」

以上のような構成のブリンタ復選は、情報処理 装置からプログラム配億手段に供給された制剤用 プログラムに募づいて動作することになる。した がって情報処理装置が行われば、プログラム配億 手段の制御用プログラムも変更されることになり、 ブリンタ装置は常に接続される情報処理装置に適 会した処理形態に変換され印刷データの印刷処理 を行う。

**丁爽施例** j

以下実施例につき本籍明を辞細に説明する。

第1 図は、本発明の一実施例によるプリンク装置」を情報処理装置としてのホスト計算機 2 とともに示す説明図である。

このプリンク装置しは、ホスト計算線2との間で信号の授奨を行うためのホストインタフェース国路3と、制御手段としてのCPUまと、制御チ段としてのプログラムを納用の記憶事股としてのプログラムメモリ5と、印刷データ格納用の入力データ用パッファ6および出力回復用パッファ7と、この印刷データを記録紙に即率するための印字装置8を崩えて構成されている。

このうちプログラムメモリ5は、例えばRAMにより構成されており、ホスト計算機2から供給される制御用プログラムを適宜搭納するようになっている。ここで制御用プログラムは、ホスト計算機2の情報を即削するために関析のものであり、

プリンタ装置!における印刷処理自執を制御する ためのプログラムとホスト計算機 2 に関奪の印刷 データを即字用の画像データに変換するためのプ ログラムとを含んで構成されている。

また、人力データ用バッファ6には、ホスト計算機2から供給される印字データが一時的に格納されるようになっている。

さらに、出力画像用パッファでは、プログラムメキリ5と甲字接覆8との間に設けられており、プログラムメモリ5から出力された画象データが一時的に格納されるようになっている。

CPUもは、ホスト計算機2から転送される情報の預額に応じ、その落務位置を決定する制御を行うとともに、一旦プログラムメモリ5に落構された創御用プログラムに基づいて印字データの処理と印字装置8の制御とを行うようになっている。

一方水スト計算機 2 は、例えば外部記憶機体であるフロッピーディスク 9 に前途の舗御用プログラムを絡納するようにしたもので、所定のキー操作等により制御 B プログラムををブリンタ 装置 1

側に転送するようになっている。

第2回は、以上のようなブリンタ装置1における制御の概要を表わすものである。

まずステップ①において電源投入が行われ、プリンタ装置!は起動状態に置かれる。ここで CPU4はステップ②でホスト計算機2から情報 が転送されてきたかどうかを監視する。

キスト計算機をから情報が勧送されてきた場合 (Y)、CPU4はステックであるをでであるが 制御を行う。そして、制御用ブログラムが転送でより れてきた場合(Y)、の制御を行う。そして、制御用ブログラムが転送で ログラムメモリ5を制御用プログラムが でよりまするようになって でいてを値処理を行うことになる。

また、制御用プログラムがプログラムメモリ 5 に移納された後にホスト計算機 2 から即刷データ が送られてくると(ステップ③:N)、CPU4 はこの即形データを版次入力データ用バッファ 5

### 特別平1-204768(3)

朝に書種するとともに、この印刷データを版次プログラムメモリ 5 側に供給し、制御用プログラムに基づく印刷データの解釈および画像データの作成を実行させ(ステップ®)、この画像データを出力画像用バッファ(に供給するとともに、印字装置 8 を制御して画像データの制剤処理を行う(ステップ®)。

このようにしてブリンタ装置主は、ホスト計算機 2 側の制御用プログラムに基づいて動作することになる。使ってホスト計算機 2 が他の機種に代わった場合でも、その制御用プログラムに基づいて適合する動作が行なわれ、高い互換性が得られる。

第3回は、本発明の他の実施例の概要を示す説 明図である。

このプリンタ装置 1 ! は、同時に3つの情報処理装置を接続し得る構成のもので、各情報処理装置 1 2、1 3、1 4 を接続するための3つのホストインタフェース関係 1 5、1 8、1 7 を構えて構成されており、各情報処理装置 1 2、! 3、

1 4 が出力する切削データをそれぞれに固有の制御用プログラムに基づいて退扱的に印字製置 1 8 により抑制するようになっている。なお図では省略しているが、各ホストインタフェース回路 1 5、1 6、1 7 と印字装置 1 8 との間には、削逃した実施例と同様のCPU、プログラムメモリおよび各パッファが設けられている。

このようなブリンク製置11では、各様観処理 装織12、13、14のうちの1つから制御用用 のグラムが供給されると、これをCPUがブニング ラムメでりに落納し、この制御用プグラムとで印刷データの処理を行なう。 従って、 では でクラムメモリ内の制御用プログラムは、各様に選び 変要をれ、ブリンク 装置!1は常に取励を行いなっている。

#### 「発明の効果」

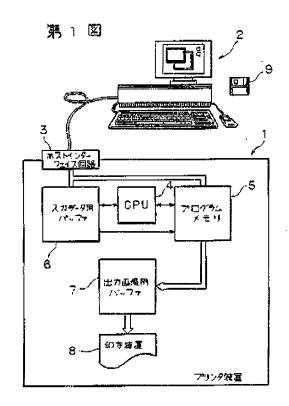
以上説明したように、本発明によれば、精報処理装置から供給される制御用プログラムに基づい

で印刷データの印刷処理を行うようにしたことから、プリンタ装置は接続される情報処理装置になる。 これに適合した処理形態に置かれることになる。 従って、プリンタ装置の極めて高い互換性をあることができ、異なる清極処理装置を用意する必要がなくなり、 しかも割御用の配線基板を交換する必要がないので、作業上の手間や複数の削減を図ることができるという効果がある。

#### 4. 図面の簡単な説明

第 L 啞は本発明の一実施例によるブリンク 装置を情報施程装置としてのホスト計算機とともに示す説明図、第 2 図は周衷施例のブリンク装置における朝御の概要を表わす流れ図、第 3 図は本発明の他の実施例の概要を示す説明図である。

- 1、11……プリンタ装置、
- 2 ……ホスト計算機、
- 4 .... C P U .
- 5 ……プログラムメモリ、
- 12、13、14……情報延建裝置。



# 特開至1-204768(4)

エンド